



「戦争する国」、ゴメンです。

あきる野9条の会 10周年のつどい



5月31日、秋川ふれあいセンターで行われたあきる野9条の会10周年のつどいは天気も良く、参加者は210人を越えました。開会に先立って10年間の活動を描くスライドが上映され、91歳の瀬沼辰正代表は発足当時を振り返りながら開会のあいさつを行いました。次いで、戦争の時代の経験を語った河野静枝さんは小学生時代の戦争漬けの様子を、清水浩さんは校門のところで青い目の人形を踏みつけた思い

出を、そして中島元利さんは乗り合わせた五日市線が米軍の機銃掃射を受け、血だらけになった車内、一緒にいた友に銃弾が当たったことなどを話しました。3人のリアルな話が心に響きました。永井美枝子さん(故人)が35年前に絵と文を書いた紙芝居「五日市線空襲」を映像化したビデオは、まるで実況中継を思わせる迫力でした。華房千代子さんが教科書選定を訴えました。拍手に包まれて新井勝紘先生が登壇(写真右)。五日市憲法をその手につかんだ時の思いを語り、条文と現憲法の関連性を解説。百年以上前の自由民権を求めた人々の思いが現憲法にしっかり受け継がれていると話し、決して押し付けられたものではないと明快に語りました。会場は五日市憲法草案の素晴らしさに驚きと納得、深い感銘に包まれました。閉会のあいさつは鈴木富雄さん。戦争法案とオスプレイ配備は戦争する国づくりへ向けた表裏一体のもの、戦争法制反対・オスプレイ配備反対の怒りの声を広げに広げ、安倍政権の暴走をストップさせようと訴え、満場の拍手でこれを確認してつどいを終えました。多くの方から参加してよかったと感想が寄せられました。これからの運動に弾みをつけるつどいでした。



「九条の会署名」830筆を提出。

みなさんをお願いした「九条の会署名」は830人の署名が集まりました。Tさんは305人、Hさんは30人の署名を集めました。署名された用紙をお持ちの方は至急事務局へお届けください。今後は新署名やオスプレイ配備反対の署名をすすめます。

とうきゅう前で毎月「9の日行動」



会は4月、5月の29日、とうきゅう前で「9の日行動」を行い、チラシを配布し「戦争法案反対」を呼びかけました。「戦争は困る」「安倍さんは怖い」「私も空襲にあった」などと話して署名をしていた

だきました。次回は6月、7月ともに29日に午前11時からとうきゅう前で「9の日行動」を行います。

東京のつどい2015に1200人 あきる野9条の会も登壇し発言



6月4日、なかのゼロホールで行われた東京のつどい。リレートークの最初は当日午前の衆院憲法審査会の参考人小林節さん(慶大名誉教授)。「自公が招いた参考人も含めて全員の意見が一致し、違憲だ

ときっぱり言った。自民党議員は苦虫を噛みつぶしていた。安倍の蛮行に反撃していこう」と発言。宝田明さん（俳優）は自らの戦争体験を話し「1人の人間としてノンポリではいけない、自分の経験を基に発言し、その発言が太いバトンとなって次の世代にパチンと渡せるような行動をとらないといけない」と熱く語りました。池田香代子さん（翻訳家）は「天皇・皇后とも連帯していこう。周りとお話をしよう。平和を愛する人々の輪を大きく広げていこう。9条は最強のカードで、世界の宝物」と。小森陽一さん（九条の会事務局長）は、「このたたかいは本当に正念場を迎えている。すべての戦争に反対する人たちの心をつなげていこう」と結びました。都内九条の会が幟旗など立てて登壇し、地域の会や大学生・高校生が決意表明。あきる野も横断幕と幟を持って発言しました。最後に参加者全員で「戦争法案反対・横田基地オスプレイ配備反対」の怒りの声を東京全域で広げる、「戦争する国」づくりへ暴走する安倍政権を追い込んでいくとの決意を固めました。

あきる野市議会がオスプレイ決議



「オスプレイCV22が10機2年後横田配備」の報に、あきる野9条の会は5月11日25人が参加してあきる野市に「先に配備検討の撤回を求めるた市が新たな状況に即応した対応をされることを、お願いします」と緊急申し入れ、市は尾崎部長らが対応しました。この様子は朝日、東京、西多摩新聞が報道しました。

あきる野市議会は6月5日「説明責任を果たすことなくオスプレイの横田配備を決定発表したことは極めて遺憾で、強く憂慮の念を示す（要旨）」との決議を全会一致で採択しました。

市内上空が米軍輸送機の訓練場となっており、その上にオスプレイが配備・訓練飛行が行われるのはとんでもないことです。また、米軍特殊部隊400人が常駐し基地が強化されるのはゴメンです。

オスプレイNO! 横田集會に500人



6月21日の第75回横田基地撤去のすわりこみ行動は、三多摩労連が共催して行ない、雨の中500人が参加しました。オスプレイNO!, 戦争法案NO! とコールしながらデモ行進も行われました。

戦争法案が衆院で審議入りしてから約1カ月。米国のあらゆる戦争に自衛隊が参戦・軍事支援する法案の危険な中身と、憲法9条破壊の違憲性が鮮明になり、憲法学者や元内閣法制局長官も相次いで「違憲」と表明するなど、国民の批判の声は日増しに高まって国会を包囲しています。衆院憲法審査会では自民推薦の憲法学者も含めて全員が「違憲」と明言。200人を超える憲法学者が戦争法案は「違憲」との声明をあげ、マスコミのアンケートでも圧倒的多数が違憲性を指摘しています。安保法制特別委員会の参考人質疑では、元内閣法制局長官が法案の撤回を求めています。横浜での5.3憲法集会には3万人が集まり、あきる野からも20人が参加しました。若者も立ち上がっています。SEALDs（シールズ=自由と民主主義のための学生緊急行動）は毎週金曜日、戦争法案に反対する国会前抗議行動を続けています。また、3団体が共同で廃案求めて総がかり行動を行っています。



□おしらせ□

- 6/14 油平9条の会がつくられました。
- 7/4、5 第3回三多摩平和交流会：立川柴崎学習館
- 7/8 まで教科書展示：市役所別館1Fで。土日除く
- 7/14 総がかり行動日比谷野音：18：30～集会デモ
- 7/16～18 国民平和行進：16/甲武トンネル→檜原村役場、17/檜原村役場→五日市出張所→日の出町役場、18/日の出町役場→あきる野市役所→福生公園
- 7/19 青梅九条の会10周年イベント：小森陽一先生の講演ほか。霞共益会館1：30～、資料代500円
- 7/19 第76回横田座り込み：1：30～フレッドソッパーク
- 7/23 中学教科書採択教育委員会傍聴：市役所ロビーに8：30集合
- 7/26 総がかり行動国会包囲：14：00～全国一斉
- 7/28 総がかり行動日比谷野音：18：30～集会デモ

□事務局だより□

- あきる野9条の会賛同署名 累計は1,076名。
- 募金のお礼 10周年のつどいを通じ賛同金も含め、8人の方から計24,500円、ほかに切手などが寄せられました。ありがとうございました。
- 定例A9サポーター会 次回第113回は7月11日午後3時からです。会場は市役所ロビーを予定。
- インターネットで発信中 **あきる野9条の会** **検索** でホームページ、ブログ“事務局だより”、**Facebook** をご覧ください。

◆PDF だけのおまけのページ◆

10周年のつどい写真集(5/31)



↑開会あいさつ瀬沼さん



↑新井先生

閉会のあいさつ鈴木さん↑



↑戦争の時代を語る河野さん、清水さん



↑中島さん

↑紙芝居ビデオ

6.21 横田集会写真集



↑雨の中500人が参加



↑教科書問題を訴える華房さん



↓あきる野からも大勢が参加



↑↓新井先生の講演が始まる



あきる野9の日行動(5月と6月)



↑デモ行進が始まる。



あきる野名物 トウモロコシの季節だ



↑あきる野の参加者 ↓新婦人の横断幕



6.24 総がかり国会包囲に3万人



↑国会前 ↓国会図書館前に陣取る



オスプレイが横田基地にやってきた(6/6)

